

【担当教員名】 各学科担当教員	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【＜一般目標：G I O＞】

教員一人が10人以下の学生を担当する小グループ形式のゼミナールで、担当教員はアドバイザーとなる。

このゼミでは、大学での学習方法を身につけるとともに、学生生活をより健康に、より安全に送るための知識を得て、大学生活への導入が円滑に行われることを目的としている。

小グループのゼミでは学習目標を組み立て、自ら考え判断し、意見を整理して述べ、書く能力を育てること、これらの作業を通してアドバイザーおよびゼミ学生との人間関係を構築し、大学における対人交流の基礎とすること、以上をもって個人と社会に対して満足度高く貢献する将来への足がかりとすることをねらいとしている。

【＜行動目標：S B O＞】

1. 大学における学習についての知識とその技法を習得し、自ら学ぶ姿勢を涵養する。
2. コミュニケーションスキル（日本語技法：読み方、書き方、聞き方、話し方）を身につける。
3. 学生生活をより健康に、より安全に送るための知識を得る。

※下の欄の「テーマについて」は各学科毎、各ゼミ毎の計画に依る。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション： 将来目標を達成するための学修内容と単位に関するガイダンス、および、履修相談	1	学科合同
2	健康講座Ⅰ： 学長講話 講演：「ことばの大切さについて -良寛に学ぶ-」	1, 2, 3	全学科合同
3	健康講座Ⅱ： 講演：「喫煙と飲酒による健康被害の実態と対策」	2, 3	第3回時：社会福祉学科 第5回時：理学療法学科、作業療法学科 第7回時：言語聴覚学科、健康栄養学科
4	健康講座Ⅲ： 講演：「青少年を取り囲む犯罪の現状と身を護る術について」	2, 3	全学科合同
5	テーマについて	1, 2	各ゼミ
6	＜創立記念式に伴う行事＞		
7	テーマについて	1, 2	各ゼミ
8	テーマについて	1, 2	各ゼミ
9	＜学生教員交流会の準備；ただし実施日は各学科の計画による＞		学科合同ないし各ゼミ
10	＜学生教員交流会；ただし実施日は各学科の計画による＞		学科合同
11	テーマについて	1, 2	各ゼミ
12	テーマについて	1, 2	各ゼミ
13	テーマについて	1, 2	各ゼミ
14	まとめ	1, 2	学科合同

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	(以下は、各学科の指示による)			
	知へのステップ	学習技術研究会	くろしお出版	2002年・2400円
参考書	随時紹介する			
その他の資料	必要の都度配布する			

【評価方法】

授業への参加（ゼミの作業への積極的参加）
状況

【履修上の留意点】

授業は受け身の態度ではなく、活動に積極的に参加して、考え、発言することにより、ゼミ学生自身が授業を作り上げていくという態度が求められる。